

春日警察署長から皆様へ



春日市、大野城市、那珂川市の皆様におかれましては、平素から警察活動へのご理解とご協力をいただき、また、安全で安心なまちづくりのためにご尽力いただいていることに対しまして厚くお礼申し上げます。

令和6年3月5日付けで、第7代春日警察署長に着任しました鶴一彦（つるかずひこ）と申します。春日警察署は、今年が開設10周年の年であり、その年に警察署長として就任できることを光栄に感じるとともに身の引き締まる思いであります。

当署及び筑紫野警察署が管轄するこの筑紫地区は、ボランティア団体の方々、自治体、消防及び警察等が機能的に連携し安全安心まちづくりのための諸活動を強力に進めているということを承知しております。その中核となる「筑紫地区安全安心まちづくり推進協議会」では、「防犯分科会」「少年非行防止分科会」「交通事故防止分科会」「防火等分科会」の設置、「一斉街頭活動の日」における犯罪や交通事故等の抑止など活発な活動が行われており、それら活動を警察署としても継続的に推し進めていきたいと考えています。

当署管内においては、高齢者が被害者となるニセ電話詐欺や投資詐欺、自転車に関連する人身事故や自転車盗が多く発生していますので、被害防止に向けた広報啓発活動や交通指導取締り、パトロール活動を実施してまいります。

着任時署員に対し、「我々春日警察署員は、春日市民、大野城市民、那珂川市民目線の警察活動を行っていき、市民の方々がより安全で安心して暮らせる地域社会を実現して行く。そのためには、春日警察署員が一致団結することが大切である。「オール春日」の精神で頑張って行こう。」と指示をしました。

署訓の「一致団結」「積極果敢」を胸に、署員一人ひとりが「前へ」の精神で、この春日警察署管内における犯罪や交通事故を1件でも抑え込み、市民の皆様が安全で安心して暮らせる地域社会を実現するための警察活動に邁進してまいりますので、引き続き、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

令和6年3月

春日警察署長 鶴 一彦